



修学旅行

令和6年度の定時制修学旅行は、10月30日（水）から11月1日（金）までの2泊3日で、3・4年生が福岡・広島に行ってきました。

修学旅行 1日目



1日目は、新幹線で移動して、博多駅から徒歩で福岡市内の観光をしました。東長寺で日本一の木造大仏を見て、博多祇園山笠の総鎮守の櫛田神社で山笠を見学しました。山笠の豪華さに感動しました。夕方に中洲でクルージングツアーに参加しました。ガイドの方から福岡と博多の違いを聞いたり、皆で歌を歌ったりしながらクルージングを楽しみました。街を歩く多くの人たちが船に向かって手を振ってくれて、楽しいひと時でした。また外国人観光客の多さにも驚きました。

夕食はキャナルシティでラーメンを食べ、買い物をして、最後に中洲屋台の雰囲気味わってホテルに戻りました。初日から盛りだくさんの一日でした。



修学旅行 2日目

2日目は、午前中は福岡市で自主研修でした。福岡市内散策コースと福岡の名湯二日市温泉まったりコースに分かれました。市内の施設を見学したり、温泉に入っのんびりしたりと、それぞれの時間を満喫しました。午後から新幹線で広島に移動。ホテルにチェックイン後、路面電車に乗って原爆ドームへ。そして平和記念資料館へ行き、被爆した人たちの悲痛な叫びが聞こえてくるような展示に、皆言葉が少なくなりました。平和のありがたさについて真剣に考える時間になりました。その後、気を取り直して、ハロウィンの仮装でにぎわう街中を散策。お好み焼きなどを食べてホテルにもどりました。



修学旅行 3日目



3日目は朝から宮島へ。少し雨のぱらつく天気でしたが、たくさんの鹿が出迎えてくれました。生徒に感想を聞くと、「また行きたい!」とのことでしたので、さすが世界遺産と思ったら、自由時間に食べたカキが最高だったと。それもまたいい思い出です。宮島を出る頃には雨が本降りになりましたが、無事広島駅まで戻り、香川への帰路につきました。3日間、なんとか天気にも恵まれ、楽しい修学旅行になりました。



旅行中の名場面



校外学習 11月15日(金)

秋の校外学習は豊島に行ってきました。午前中は豊島美術館を見学しました。静かな空間に少し戸惑っている生徒もいたようですが、静かな空間の中で水玉がくっついたり、離れたり、連なったりして流れていく様子を眺めているのは初めての体験でした。美術館を出た後、自由行動になり、唐櫃地区や家浦港周辺の散策をする生徒や、レンタサイクルで島を一周する生徒もいて、それぞれが豊島での楽しいひと時を過ごすことができました。

